

No.25
June
2004



NSnet News

平成 16 年度総会・理事会を開催

平成 16 年度トップセミナーを開催

相互評価の実績と予定

安全キャラバンの実績と予定

その他トピックス

平成16年度総会・第12回理事会を開催

4月16日、東京都千代田区の経団連会館において、平成16年度総会と第12回理事会を開催しました。



▲ 総会の様子

第12回理事会においては、平成15年度の活動状況の報告が行われたほか、平成16年度の事業計画案、評議員選任案など平成16年度総会議案が審議、承認されました。平成16年度総会においては、平成15年度の事業報告、平成16年度事業計画の決定、評議員の改選などの報告を行いました。

本格的活動開始から5年目となる平成16年度の活動は、NSネットの設立の趣旨である「会員間における安全文化の共有・向上」に向けた活動の三本柱である、安全文化普及、相互評価(ピアレビュー)及び情報交換・発信のそれぞれにおいて、計画を着実に実施し、かつ実効ある活動の展開を図ることとします。

特に、平成16年度は、会員間の相互評価も二巡目となっており、二度目の事業所も対象となってくることから、複数事業所を有する会員を優先し、的確かつ効率的にレビューを進めています。



▲ 理事会の様子

◇平成16年度の主な事業内容

原子力安全文化の普及

原子力安全文化の徹底を図るため、会員の各層を対象としたセミナーを開催します。

また、安全キャラバンは、平成14年度から二巡目となり、平成16年度中に全36会員を二巡する計画です。

平成16年度の具体的な計画については、安全文化の更なる醸成と会員の倫理観の徹底を目指します。

会員間の相互評価(ピアレビュー)

ピアレビューは二巡目に入っていることから複数事業所を有する会員を優先し、かつ効率的に進めています。

平成16年度は、8事業所を訪問する計画です。2回目のピアレビューとなる事業所については、一巡目の経験および相互評価部会での検討結果を踏まえ、重点事項の絞り込みなど効率化を図ります。

原子力安全に関する情報交換・発信

一般向けホームページについては、活動状況のタイムリーな提供を従来どおり進めるとともに、メールマガジンを利用した

アクティブな情報発信を実施するため内容の充実を図っていきます。また、利用者のアクセス向上を目指し、適宜、ホームページの構成等の更新及び利用状況を踏まえたコンテンツの統廃合を継続して進めています。

平成16年度トップセミナーを開催

平成16年4月16日、東京都千代田区大手町の経団連会館において、会員のトップ及び事業所長級の幹部を対象とした平成16年度トップセミナーを開催し、約90名が参加しました。

今回のセミナーでは、講師としてシリウス・インスティテュート株式会社代表取締役 船橋晴雄氏をお招きし、企業倫理確立の重要性についてご講演を頂きました。

冒頭、白土理事長代行より、講演及び今後の活動方針について紹介がありました。

「今後もさまざまな活動を通じて安全文化の強化を進めていきたい。」と挨拶されました。



▲ NSネット白土理事長代行

引き続き船橋氏からは企業倫理確立の重要性について宮本武蔵の「五輪書」などを例に出して分かりやすく紹介し、「経営トップが経営理念をきちんと社員に伝えていくことが重要」と講演をいただきました。

- 理念は、紙で浸透し、みんながわかるものなら苦労はない。それができないためにどうしたら浸透し体得できるかと考えざるをえない。体得するには日々の鍛錬、そして稽古しかない。
- 江戸の中期以降の海保青陵という儒者は、①毎朝、鏡の前で自分の顔を見る、②他人の立場に立って見る、③他人の立場や物の立場に立って考えて見る、このプロセスを経て初めて長い目で見て何が本当に自分のプラスになるのかがわかると言っている。
- 仏(制度)に魂を入れるには、やはりトップが、みずからの魂を磨いていくことがなければ、全ての仕組みは動かない。経営トップがみずからの理念を体得し、体現していれば黙っていても伝わる。
- 下の者が、理念とか価値というものは飾りなんだと思った瞬間、それはお飾りになる。まさに経営トップが「千日の稽古を鍛とし、万日の稽古を練とする」稽古をして、みずからの身につけていくことが必要である。



▲ 船橋 晴雄 氏

相互評価（ピアレビュー）の実績と予定

平成16年度は8事業所のピアレビューを実施する計画です。

平成16年度は、会員間の相互評価も二巡目となっており、二度目の事業所も対象となってくることから、複数事業所を有する会員を優先し、的確かつ効率的にレビューを進めていきます。

回	実施(予定)時期	会員名・事業所名	所在地	施設分類
40	H16.5.11～14	日本原子力発電株式会社 敦賀発電所	福井県 敦賀市	原子力発電施設
41	(H16.7)	株式会社東芝 京浜事業所	神奈川県 横浜市	プラント設計・製造施設
42	(H16.8)	日本原子力研究所 大洗研究所	茨城県 大洗町	研究施設
43	(H16.9)	三菱原子燃料株式会社	茨城県 東海村	核燃料加工施設
44	(H16.11)	東北電力株式会社 女川原子力発電所	宮城県 女川町	原子力発電施設
45	(H17.1)	株式会社 グローバル・ニュークリア・フェュエル・ジャパン	神奈川県 横須賀市	核燃料加工施設
46	(H17.2)	ニュークリア・デベロップメント株式会社	茨城県 東海村	核燃料使用施設
47	(H17.3)	日本原燃株式会社 再処理工場	青森県 六ヶ所村	再処理施設

* 実施時期等は都合により変更になる場合があります。

第38、39回相互評価(ピアレビュー)の実施

今回は、第38回の原子燃料工業(株)熊取事業所及び第39回の核燃料サイクル開発機構大洗工学センターで行われたピアレビューの状況を紹介します。ピアレビューの概要及び報告書の全文はNSネットのホームページ(<http://www.nsnet.gr.jp/>)に掲載していますのでご覧下さい。



▲ 第38回ピアレビューの様子



▲ 第39回ピアレビューの様子

安全キャラバンの実績と予定

平成16年度の安全キャラバンは11事業所を訪問する計画です。

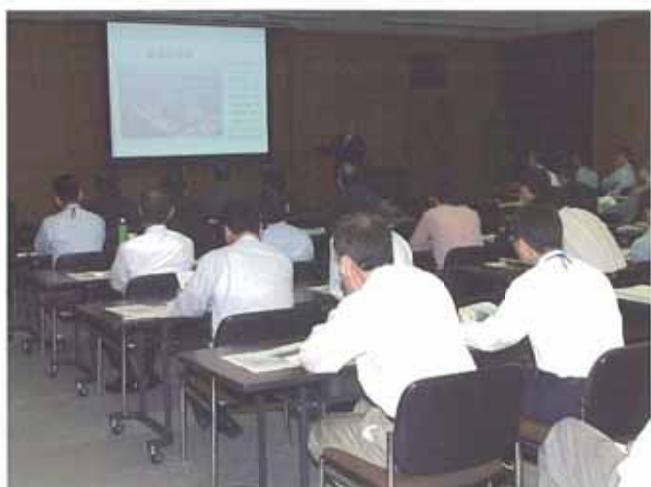
回	実施(予定)時期	訪問事業所名	安全講演会講師
61	H16.5.27	電源開発株式会社 本店	(株)神戸製鋼所 機械エンジニアリングカンパニー エンジニアリング事業部 安全品質環境管理部 品質保証室 室長 赤阪 耕一 氏
62	H16.6.29	レーザー濃縮技術研究組合	(株)日立製作所 特別顧問 加藤 洋明氏
63	(H16.7)	東北電力株式会社	三菱マテリアル(株) 環境部門フェロー 浅野 開一氏
64	(H16.9)	三菱電機株式会社	
65	(H16.10)	石川島播磨重工株式会社	
66	(H16.10)	富士電機システムズ株式会社	
67	(H16.11)	三井造船株式会社	
68	(H16.12)	財団法人電力中央研究所	
69	(H17.1)	日揮株式会社	
70	(H17.2)	株式会社ジー・シー・オー	
71	(H17.3)	住友原子力工業株式会社	

* 実施時期等は都合により変更になる場合があります。

第61回安全キャラバンの実施

今回は、第61回の安全キャラバンの様子について紹介します。安全キャラバンの詳しい内容については、NSネットのホームページをご覧下さい。

訪問日	平成16年5月27日
訪問事業所	電源開発株式会社 本店
安全講演会 講師	(株)神戸製鋼所 機械エンジニアリングカンパニー エンジニアリング事業部 安全品質環境管理部品質保証室 室長 赤阪 耕一 氏
講演テーマ	高砂機器工場における安全活動について



▲ 安全講演会の様子

評議員の改選について

第12回理事会において下記のとおり評議員の改選が行われました。

平成16年6月30日現在



座長 石井 威望

東京大学名誉教授



碧海 酢癸

消費生活アドバイザー



大平 健

聖路加国際病院精神科部長



鳴 信彦

ジャーナリスト、TVコメンテーター



田中 靖政

学習院大学名誉教授



東嶋 和子（新任）

ジャーナリスト



村上陽一郎

国際基督教大学大学院教授

会員事業所見学会へ出展

NSネットでは、平成16年4月3日、原子燃料工業株熊取事業所が主催する「一般見学会」において今回はじめてブースを出展しました。好天にも恵まれ、NSネットブースには約300名の方々にお立ち寄りいただき、NSネットの活動を紹介しました。



ブースと対応状況



一般見学会の様子



お知らせ 今回発行の NSnet News から季刊（年4回発行）となりました。
より親しみやすい紙面とするため、季節毎の風景や草花などの自然を楽しめるよう会員の皆様から表紙の写真を募集しています。今後ともご愛読をお願いいたします。

（表紙写真 / 札幌市中央区のライラック（リラ） NSネット事務局員撮影）

NSnet



docomo/au



Vodafone

こちらのバーコードからNSネット情報サイトへアクセスできます。

NSnet News No.25 2004年6月発行

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-6-1 大手町ビル437号室

TEL:03-5220-2666 FAX:03-5220-2665

インターネットでNSネットの詳しい活動内容をご紹介しています。

<http://www.nsnet.gr.jp>

